

六郷特別出張所管内	
人口	男32,746名
	女31,050名
	計63,796名
世帯数	30,088世帯
平成18年9月1日現在	

# 六郷わがまち

発行 わがまち大田  
六郷地区推進委員会  
編集 「六郷わがまち」編集委員会  
事務局 大田区六郷特別出張所  
〒144-0055  
大田区仲六郷2-42-2  
電話 03(3732)4885(代)

## わが町の防火・防災活動の要

### 市民消火隊

私たち町会・自治会の市民消火隊は私たちの町を守るため日ごろから防火・防災の訓練、広報に活躍しています。そのうちのひとつ六郷地区市民消火隊訓練発表会が開催されるようになって今年でちょうど10周年になります。これを機会に消火隊のこれまでを振り返り、各消火隊長に話を聞きました。

#### 市民消火隊の歩み

地震時の火災に対する初期消火と避難道路周辺延焼の防止を目的に、昭和47年度から52年度にかけて東京消防庁により「市民消火隊」が結成されました。昭和54年度の都区の役割分担により、区に移管され町会・自治会を母体とする「防災市民組織」の中核に位置づけられることになりました。

六郷地区でも各町会・自治会で防災市民組織が活動し市民消火隊が結成されました。つぎにこれまでの市民消火隊の主な歩みを振り返ってみます。

#### 起震車の導入

昭和53年、区では防災用起震車の運用を開始しました。この起震車は誠に臨場感があり、多

#### 結成10周年記念祝賀会開かれる

六郷市民消火隊委員会  
会長 石渡 繁

さる7月23日(日)東六郷一丁目の翔裕園において市民消火隊訓練成果発表会の結成10周年を祝う会が、約200名の出席のもと、中島連合会長の挨拶、蒲田消防団長最首氏の乾杯の発声で盛大に開催されました。各隊長に記念バッジ、小冊子が

#### 各町会・自治会の消火隊活動

##### 南六郷一丁目町会

隊長 藤原紀市 隊員数 17名

平成10年3月に新規に市民消火隊を結成することが決まり、消火隊員の確保、区へのC級ポンプの配備を要請、同年5月に防災市民組織の消火部門として発足しました。主な活動内容は毎月1回の放水訓練や応急救護訓練などです。組織が作られてから9年目でこれを機に「自分たちの町は自分たちで守る」をスローガンとし、消火活動はもとより応急救護や高齢者など災害に弱い人の支援も必要です。これら緊急時のマニュアルを

くの人がこの車により実質的な震度を体験しました。

#### 六郷河川敷を訓練拠点に

昭和54年度には7都県市総合防災訓練の会場が大田区に指定され、その訓練拠点を六郷河川敷に設けました。六郷各町会では避難所に指定された六郷河川敷まで徒歩で避難する訓練を行ないました。参加人員が200名を超える町会もあつたほどです。この訓練はわが町の避難所までのルートを実地経験し、確立するためのものでした。

当日は都知事を始め多くの関係機関が参加し、物資の投下訓練、臨時電話機の設置など多彩な訓練が行なわれました。

#### 出初式に参加

また、この年は東京消防庁百年で、中央区晴海で行なわれた手渡され各町会の親睦が計られました。

これを契機に15町会一致団結し、全力をあげて努力してまいります。皆様のご協力をお願いします。

#### 今年の発表会について

今年も第10回六郷地区市民消火隊訓練成果発表会を開催します。11月5日(日)、会場は例年どおり多摩川六郷橋緑地です。

作り、いざというとき冷静に行動出来るよう心がけ、防災リーダーとして意識の高揚に努力していきたいと思えます。

##### 南六郷二丁目町会

隊長 平澤 誠 隊員数 16名

毎月第2木曜日午後7時から放水訓練と春・秋年2回の応急救護を実施し、町会の総力をあげての防災訓練を主として、火災予防運動の夜回りなどの活動に協力しています。その他、六郷神社祭礼や、ふれあい祭の交通整理も行なっています。

隊員は四季折々親睦を計っており、お花見・笛狩り・バーベキューなどを催し、日頃から意

正月恒例の行事「出初式」には仲六郷一丁目に参加しています。参加するに当り蒲田消防署から急遽、1週間にわたる熱心な指導を受けたと聞いています。その後、C級ポンプの導入により、各町会、自治会は本格的な訓練が必要と認識し、蒲田消防団第6分団、矢口消防団第7分団の指導を受けるようになりました。

#### 合同発表会発足

平成13年には全ての町会・自治会に市民消火隊が結成され、多摩川緑地で行なわれる訓練成果発表会も今年で10回目を迎えることになりました。万が一の際にわが町を守る消火隊員に、多数の応募のあることを期待しています。

皆さんが安全で暮らせるよう市民消火隊は日夜訓練しています。訓練の成果を是非ご覧下さい。

思疎通を大切に「団結力のある市民消火隊」をモットーに楽しさの中にも厳しく訓練し、防災意識を高めています。



##### 南六郷二丁目団地自治会

隊長 森田俊夫 隊員数 10名

隊員数は10名で、ぎりぎりの人数ですが、全員団地の防火のためと使命感に燃え、C級・D級のポンプを全員がどの役目でも果たせるよう訓練に励んでいます。毎月の定例訓練日は、第2日曜日とし、早朝の団地にポンプのエンジン音や隊員の掛け声が響きます。住民の理解を得てのものと自負しています。以前からの継続で会長自ら隊員で募集にも力を入れています。

南六郷三丁目町会

隊長 佐藤 登 隊員数 25名
「自分たちの町は自分たちで守る」ことを目的に昭和51年に組織されました。消防団のご指導により、災害に備え真剣に訓練を行なっています。町会、区、都主催の防災訓練、ポンプ操法発表会には毎年参加し研鑽を計っています。また平成9年より各市民消防隊同士の連携を深めるため、毎年六郷地区市民消防隊合同による消火ポンプの操法発表会に男女消防隊が参加し、日頃の訓練の成果を発表しています。



東六郷一丁目町会

隊長 野地原造 隊員数 16名
月2回CD級ポンプ操法訓練を行ない、蒲田消防署管内と六郷地区ポンプ操法発表会に参加しています。応急救護法の受講や蒲田消防団操法、自衛消防隊訓練各審査会、大田区消防団合同点検を見学しています。また防災講習会に参加しています。防災訓練、防火パトロール、祭り、盆踊り、餅つき大会など町会行事に協力し交通や会場整備にあたり、また旅行、花見、納涼祭で隊員相互の親睦を計っています。福祉施設の防災訓練や諸行事に協力、危機管理活動に参加し子どもの見守りパトロールに協力しています。また会員の不幸時、道案内もしています。

東六郷二丁目町会

隊長 三浦秀雄 隊員数 14名
主な活動は防災訓練への出勤や、町会の要請で行なう祭り・慶弔行事での交通整理があります。そのほかでは、年末年始の防犯パトロールや、各種事業への作業支援などです。

特長は最年少の隊員が23歳、大半は40歳台という若さと、キャリア10年以上のベテランという点です。また、夫婦2人の隊員や親子3人の隊員もいます。なお消火隊活動を通じて町会運営に参画し、理事を努めた人も多く、人材育成に重要な組織であると思っています。

東六郷三丁目町会

隊長 関 義昭 隊員数 10名
主な活動は、第6分団の指導を受け、毎月第1木曜日の夜7時から訓練を行なっています。10月は11月の訓練成果発表会に備えて3回以上訓練を行なっています。また隣接町会の宮本町会と合同訓練を年2回ほど行なっています。

その他、町会のイベントである盆踊り大会、餅つき大会などの、交通整理などで活躍しています。特長としては、平均年齢が37歳と若いため、何事にも機敏に活動できることです。

宮本町会

隊長 湯浅久二 隊員数 10名
年間の行事予定表に従い、毎月第2日曜日、午前9時から10時30分まで、通常六郷神社境内で、第6分団指導の下、基本操法から放水訓練までを行なっています。全隊員交互に汗を流して、受け持ちの正確な把握と横溢した使命感に燃える活動姿勢には、凛々しい感動を覚えます。老練な隊員も若い隊員と共に励む真摯な行動に敬意を表します。また年1回は東三町会と合同放水訓練、町会の防災訓練と年末パトロールを実施しています。

豆知識

六郷地区はJR線を挟んで東側が蒲田消防署管内、西側が矢口消防署管内となっています。市民消防隊は、それぞれ蒲田消防団第6分団と矢口消防団第7分団の指導を受けています。

仲六郷一丁目町会

隊長 鈴木康宏 隊員数 26名
平成11年に発足し町内より隊員を募り操法訓練、救急救護法習得、六郷地区市民消防隊訓練成果発表会、蒲田消防署管内・市民消防隊・ミニポンプ隊ポンプ操法発表会などへの参加。町内諸行事（祭り警備、納涼会模擬店および警備、防火防災訓練など）を通してコミュニケーションを計り「わが家、わが町を守る」という意識のもとで広報活動の一環として積極的に参加しています。

「あなたも災害時には、市民消火隊員です！」

仲六郷二丁目町会

隊長 菅 由明 隊員数 10名
平成7年4月、清水清吉隊長以下13名で発足し、操法訓練、夜間パトロール（年末年始）などを行なっていました。現在、隊長以下10名で活動しています。活動内容も基本操法訓練を仲三町会消防隊と合同で月1回のペースで行なっています。

また町内防災訓練では会員の前で基本操法（放水）を披露しています。現在の問題としては、放水訓練の場所が無いため、仲三町会消防隊の厚意で場所を借りていることです。

仲六郷三丁目町会

隊長 小林秋夫 隊員数 13名
昭和48年に結成され今年で32年になります。平成9年に六郷地区市民消防隊委員会に参加、また隊員は上級救命技能認定証を取得しています。

消防署、第6分団の指導により災害時に備え、地域住民の安全を計るため13名の隊員と共に年10回以上の放水訓練、年2回以上の応急救護訓練、防災訓練など町会主催行事に参加協力しつつ、大田区、六郷地区の操法発表会などに参加しています。

仲六郷四丁目町会

隊長 中島満雄 隊員数 11名
毎月最終日曜日を定期訓練日として、放水訓練、水利の無い場合は、ホース延長訓練を行なっています。そのほか10月の町会総合防災訓練、11月の六郷地区市民消防隊訓練成果発表会に毎年参加しています。

隊員は、志気高く、町会各種行事には、町会役員として積極的に参加し、その活動の原動力となっています。今年若い隊員が入隊し、隊員の若がえりを計りつつ伝統の継承に努力したいと願っています。

西六郷一丁目町会

隊長 高田龍雄 隊員数 18名
昭和57年11月に発足し、今年で23年になります。当初10名余りの隊員は同じ町内に居住して顔は知っていても口をきくのは初めてという人たちでした。具体的な活動としては、月1回の通常訓練と、お祭り、小学校の特別行事や町会行事において警備などの協力をしています。訓練は消防署や地元消防団の指導を受けています。これからもがんばってやっていこうと思います。

西六郷二丁目町会

隊長 中俣盛利 隊員数 14名
毎月第2火曜日の夜間にポンプ取扱い訓練、矢口と六郷地区の年2回の発表会への参加、町内の街頭設置消火器の点検を行ない、区の防災課へ報告、また春と秋の火災予防運動期間中の町内の広報活動などです。

隊員は大災害時また普段でも救護活動に役立つように全員上級救命講習を受け認定証を所持しています。また町内の一般隊員や団体に声を掛け、受講者を募集しています。最低年1回は消防署において救命訓練も実施しています。当消防隊はまとまりがあり、全員協力しあって活動をしています。

西六郷高畑町会

隊長 石川定雄 隊員数 9名
毎月第2水曜日矢口消防署西六郷出張所前にてポンプ操法訓練を行なっています。当市民消防隊は発足して7年目になります。1. 毎年始め1月には矢口消防団と連携し、ポンプ放水の訓練に参加。2. 毎月の訓練を生かした矢口消防署管内・六郷地区市民消防隊ポンプ操法発表会に参加。3. 町会の防災訓練に参加。などにより地域住民の力になり、安心できるよう訓練をしています。

「意見およせください」

六郷わがまちへのご意見、取り上げてもらいたいテーマがございましたら、六郷わがまち編集委員会事務局（六郷特別出張所地域振興係）までお知らせください。



昨年の合同発表会開会式